

褥瘡発症リスク薬DB

■ 概要

- ・褥瘡を発症するリスクのある医療用医薬品を使用している患者さんの抽出を可能とするデータベースです。
- ・褥瘡を起こす恐れのある医薬品を商品名毎に判別することが可能です。

■ 特徴・機能

- ・「褥瘡対策に関する診療計画書」に準拠し、一般に褥瘡の発症リスクの高い医薬品をデータ化しています。

■ 目的・利用場面

- ・医療機関システムや介護支援システムにおいて、入院・入所時に褥瘡発症リスク薬の使用有無のチェックにご利用いただけます。
- ・電子カルテにおいて、褥瘡が発症した場合の対象医薬品の中止、減薬、変更など処方調整の支援にご利用いただけます。
- ・褥瘡発症の注意・対処などを管理栄養士、理学療法士、ケアマネージャー、介護士等との多職種連携支援にご利用いただけます。
- ・医療機関システム・介護支援システム・調剤薬局システムにおいて褥瘡発症リスク薬を使用中の患者さんのモニタリングにご利用いただけます。

■ システム、Web等での表示例

持参薬
ハルシオン0.125mg錠
患者情報
年齢 80歳
性別 男





褥瘡を発症させるおそれがあります。

ハルシオン0.125mg錠